

福島イノベーション・コースト構想推進施設整備等補助金 (地域復興実用化開発等促進事業)【復興】

令和4年度予算額 59.1億円 (57.0億円)

福島復興推進グループ
福島新産業・雇用創出推進室

事業の内容

事業目的・概要

- 福島県浜通り地域等において、国内外の研究者、技術者、企業等の英知を結集するためにも、共同で研究を行い、イノベーションを創出する環境を整備していく必要があります。
- また、廃炉や被災地域の復興を円滑に進めていくためには、福島県浜通り地域等の産業復興を支える新技術や新産業創出の原動力となるロボット技術やエネルギー、農業分野など多岐にわたる先進分野の課題の解決に向けた技術開発等が求められています。
- そのため、福島イノベーション・コースト構想の重点分野について、地元企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等を促進し、福島県浜通り地域等の早期の産業復興を実現すべく、福島県浜通り地域等において地元企業又は地元企業と連携する企業が実施する実用化開発等の費用を支援します。また、「自治体連携推進枠」により、自治体(*)と連携して実施する事業を重点支援します。

*福島イノベーション・コースト構想に位置付けられた浜通り地域等の15市町村に限りです

成果目標

- 福島県浜通り地域等に先端的な産業の集積を創出します。

条件(対象者、対象行為、補助率等)

(1) 一般枠



(2) 自治体連携推進枠



事業イメージ

地域復興実用化開発等促進事業イメージ



福島イノベーション・コースト構想の重点分野(*)について、地元企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等の費用を補助します。

* 廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙

【支援対象となる実用化開発等】

福島県浜通り地域等において実施される実用化開発等

(1) 一般枠

- 地元企業等
補助率 大企業1/2、中小企業2/3
- 地元企業等と連携して実施する企業
(全国の企業が対象)
補助率 大企業1/2、中小企業2/3

(2) 自治体連携推進枠

- 自治体と連携して事業を実施する民間企業等
補助率 大企業2/3、中小企業3/4

【採択プロジェクトの例】

(ロボット・ドローン分野)

災害救援物資輸送ダクト・ファンUAVの開発



(医療関連分野)

歩行支援ロボットの社会実装に向けた製品化モデルの開発

